



海上自衛隊

平成29年度

日本国練習艦隊



## 歓迎のごあいさつ



司令官略歴  
海将補 眞鍋 浩司

- 昭和59年 防衛大学校卒業
- 平成14年 護衛艦まつゆき艦長
- 平成20年 第3護衛隊司令
- 平成26年 第3護衛隊群司令
- 平成28年 練習艦隊司令官

平成29年度遠洋練習航海部隊の乗員を代表し、皆様の御来艦を心から歓迎致します。

当遠洋練習航海部隊は、練習艦「かしま」、護衛艦「はるさめ」からなり、各艦には今春、幹部候補生学校を卒業した初級幹部約200名を含む約600名の自衛官が乗組んでいます。

遠洋練習航海は、海上における諸訓練を通じて初級幹部のシーマンシップを育成するとともに、国際的視野を養い、あわせて訪問国との親善を深めることを目的としています。

本日は、時間の許す限り、ご見学頂き、海上自衛隊と練習艦隊に対するご理解を深めて頂ければ幸いです。

練習艦隊司令官  
海将補 眞鍋 浩司



●主要要目

**かしま (TV3508)**

基準排水量 4,050トン  
主要寸法 143×18×4.6m(長さ×幅×喫水)  
主機械 ガスタービン・ディーゼル2基2軸(27,000馬力)  
速力 25ノット  
主要兵装 62口径76ミリ速射砲、3連装短魚雷発射管



かしま艦長  
1等海佐 堀川 雄司



●主要要目

**はるさめ (DD102)**

基準排水量 4,550トン  
主要寸法 151×17.4×5.2m(長さ×幅×喫水)  
主機械 ガスタービン4基2軸(60,000馬力)  
速力 30ノット  
主要兵装 62口径76ミリ速射砲、高性能20ミリ機関砲(CIWS)  
対艦ミサイル(ハーブーン)、対空ミサイル(シースパロー)  
対潜ロケット(アスロック)、3連装短魚雷発射管  
哨戒ヘリコプター SH-60K



はるさめ艦長  
2等海佐 樋ノ口 和隆



●主要要目

**SH-60K**

主要寸法 19.8×16.4×5.4m(長さ×幅×高さ)  
発動機 T700-IHI-401C 2基(1,800馬力)  
速力 139ノット

# 平成29年度遠洋練習航海航路概要

